

教員紹介

《福岡歯科大学》

昇任



教授 鳥巢 浩幸  
うす ひろ ゆき

（略歴）東京大学医学部、九州大学医学部卒。同大学医学部附属病院、福岡市立こども病院、感染症センター勤務、鳥取大学医学部附属脳幹性疾患研究施設教務員、九州大学病院診療講師、福岡歯科大学小児科学分野准教授を経て、平成29年6月1日、同分野教授に昇任。博士（医学）。

（抱負）真心を持って、最新の医学知識に基づいた、「子どもを守り、子どもを育てる」包括的な医療を実践します。本学学生が、医療のプロフェッショナルになれるよう、小児科医の立場から尽力します。

昇任



教授 玉置 幸雄  
たまき さち お

（略歴）福岡歯科大学歯学部卒。同大学大学院歯学研究科歯学専攻博士課程修了。同大学矯正歯科学分野助手、同分野講師を経て、平成29年6月

1日、同分野教授に昇任。博士（歯学）。

（抱負）入学以来これまでに様々な事を勉強させて頂いた福岡歯科大学で、矯正歯科に関する教育・研究臨床に深く携わる機会が与えられたことに心から感謝致します。今後、学生教育や教室運営などを通して、優秀な歯科医師および認定医の輩出に努め、良質な矯正歯科治療を提供し、大学や社会に広く貢献できるように精進する所存です。

新任



教授 都留 寛治  
つとむ かん じ

（略歴）岡山大学工学部卒。同大学大学院工学研究科生体機能応用工学専攻、自然科学研究科物質科学専攻修了。同大学助手、文部省在外研究員短期（ペイラー医科大学）、日本学術振興会特定国（英国）派遣研究者在外研究者（ケンブリッジ大学およびアバディーン大学）、岡山大学大学院自然科学研究科助教、九州大学大学院歯学研究科准教授を経て、平成29年7月1日、福岡歯科大学生体工学分野教授に就任。博士（工学）。

（抱負）学生が学びやすい歯科理工学教育および社会に貢献する生体材料学研究を実践します。

新任



准教授 島津 篤  
しまづ あつし

（略歴）朝日大学歯学部卒。大阪大学大学院歯学研究科歯学基礎系専攻博士課程修了。日本学術振興会特別研究員、ペンシルベニア大学客員研究員を経て、平成29年5月1日、福岡歯科大学口腔健康科学分野准教授に就任。博士（歯学）。

成7年広島大学歯学部助手として赴任、その後、同大学大学院助教、同大学歯学部学内講師を経て、平成29年5月1日、福岡歯科大学口腔健康科学分野准教授に就任。博士（歯学）。

（抱負）若年者から中高年を対象とした歯周疾患やう蝕の予防およびその初期治療など口腔衛生管理を主体とした予防歯科的診療を実施してきました。学生教育では、衛生学口腔衛生学予防歯科学を主に担当し、学生が理解し易く、かつ実践的で要点を押さえた講義を心がけてまいります。

長崎県歯科医師会・福岡市歯科医師会の各会長に福岡歯科大学卒業生が就任

6月24日、福岡歯科大学同窓会会長で理事・評議員の宮口 厳氏が長崎県歯科医師会会長に、6月17日、同大学4期生の神田晋爾氏が福岡市歯科医師会会長に就任されました。両先生の今後ますますのご活躍を祈念致します。

宮口 厳（1期生）



神田 晋爾（4期生）

